

# マイノリティの連帯—憲法施行70年をふまえて

- まず、日本国憲法を知る—わたしたちが機嫌よく暮らすために 谷口真由美……………2
- 外国人差別のない社会にむけて—ヘイトスピーチ解消法を外国人 인권保障法へ 朴洋幸……………10
- アイヌ民族差別の解決にむけて 阿部ユボ……………12
- ハンセン病問題の解決にむけて 森 和男……………14
- 見た目問題の当事者団体の輪を広げ、前進していく 藪本 舞……………16
- マイノリティーの危機に対してさらなる連帯・協働を 平野みどり……………18
- 自死遺族等への差別解消を信じて 田中幸子……………20
- HIV陽性者が抱える課題の解決にむけて 高久陽介……………22
- 水俣病訴訟の原告として声をとどける 佐藤英樹……………24
- 「部落差別解消法」を周知し反差別のネットワークを広げよう 谷川雅彦……………26
- わたしの視点—メディアの現場から
- 第13回 後世に平和をつなぐ—戦争体験者が教えてくれたこと 田中なつみ……………28
- 各地の人権研究所の取り組み
- 第14回 部落解放・人権研究所のネットワーク構築をめざして  
愛知部落解放・人権研究所 折田和夫……………32
- 調査結果からみる部落問題のいま
- 第11回 近畿大学学生の部落問題認識(後編) 谷川雅彦……………36
- 連載 ゆっくり考えていきたい「合理的配慮」 第32回  
——「まず、排除しない」から始めよう 松波めぐみ……………42
- 連載 東日本大震災—被災地域での学びから 第34回  
——失い、学んだこと 小松由弥……………46
- 子どもたちと向き合う —家庭児童相談室から—
- 第7回 家族なのに……。 香渡清則……………48
- 連載 貧困・子ども・人権 第5回  
——こどもの里で出会った子どもたち —『さとにきたらええやん』で伝えたかったこと  
重江良樹……………54
- 人権教育の実践の現場から<sup>28</sup>
- 仲間とのつながりが進路を拓く(後編) 泉南市立泉南中学校 安達友加里……………58
- 連載 誰がために腹は鳴る<sup>33</sup> 社納葉子……………62  
——カッコ悪くならないために、カッコ悪い日常を生きる
- 連載 走りながら考える 北口末広……………66  
——第185回 部落差別解消法制定の意義と課題
- 連載 本の道草 第34回 冠野 文……………72  
——謎解きが糸を引く
- 連載 映画を通して考える「もう一つの世界」 映画で考えるレイシズム<sup>35</sup> 中村一成……………74
- 連載 4コマまんが ガッツせんべい<sup>104</sup> ケムリ出たあ〜!  
くぼ たかし……………78
- 各地の行事……………79
- 人権をめぐる動き……………80



# Human Rights